

SEPTEMBER

生命の尊さ ほとけの心 伝えよう









足利短期大学聖歌隊の皆さんによる献華・散華・献水





支部旗贈呈



渡辺衆議院議員

仏教精神を、幼稚園や保育園を 長い間めんめんと受け継いできた



上村大会委員長



仏教保育奨励賞受賞



斎藤市長



八木大会会長



古屋賞受賞



福田知事

~いま問い直される 幸せとは~ 先生方の並々ならぬご苦労が窺えました。 ル」においてオープニングコンサー 育者としての心と技を研鑽ました。 理事長)は、 して厳粛、仏教保育の大会ムードを一気に昇華させた演出に、 自然美に囲まれた中にひときわ目立つ華麗な「あさやホテル・大ホー トで幕を上げたセレモニーは絢爛に

教諭・保育士が参加し、「未来はこども」の大会テーマのもとで仏教保 ました。この日も33度を超える猛暑でしたが、全国から700名余の 会場(全体会・分科会)に、「第3回全国仏教保育栃木大会」を開催し 8月2日・3日の両日、公益社団法人日本仏教保育協会(上村映雄 栃木県は日光市鬼怒川温泉郷にある「あさやホテル」を

> を漂わせる中、「第32回全国仏教 聲明の音色が静まりかえった会場

栃木の ます。会場は一気に荘厳な雰囲気 の皆さんで「生命讃歌」を歌い上げ く舞台下に並ぶ十数名余の僧侶 向かって力強く打ち鳴らし、同じ りました。そして僧侶だけの太鼓 保育栃木大会」開会式の幕は上が に包み込まれていきました。 衆・十数人が舞台に設けた太鼓に 小林研介先生の開会の言葉のあ

申し上げます。併せて、お支度下さ 私たちは釈尊以来2500年という 番大事な教育の時期であります。 は、その人間の一生を形づける一 し上げます。幼児教育というもの 催されましたことを心よりお祝い のような式辞が述べられました。 者への黙祷と続きます。 主唱で三帰依文が斉唱され、物故 木季生台下(日仏保名誉会長)の われました。そして、大会会長・八 による献華・散華・献水の儀式が行 と、足利短期大学聖歌隊の皆さん た栃木支部の方々に心からお礼申 本大会が世界遺産の日光市で開 そのあと、八木大会会長から次

見栃木

日光・鬼怒川温泉「あさやホテル」平成24年8月2日・3日

全

会

定刻の午後1時、

明るく美し



01612

「第2分科会」 日常における生命尊重の 保育を考える





「第1分科会」 仏教保育の目指すもの







京都に 乙武洋匡さん どしひこさん

「第4分科会」 「第5分科会」 特別支援の考え方と方法 最新・新システムの動向





「第3分科会」 大震災レポート











村映雄大会委員





0)

ら歓迎申し上げます。本日は地 が「北海道から九州まで津々浦 栃木の県知事・福田富一 より先生方においでを頂き、心か 長(栃木県仏教保育協会理事長) 次いで、栗原信明大会実行委員 日

いのちが耀き合う保育について研

鑚して頂きたいと心から願ってい

と「仏教保育精励賞」が八木大会

ここで全国大会恒例の「古屋賞」

ま問い直される幸せとはを探求し、

と挨拶しました。 の公益性を国に認めて頂いたとい この4月に、公益社団法人に衣替 きたいと願っております。当協会も るものにして頂きたいと思います ております。二年に一度ではありま もって努力をして参りたいと思っ うことです。私たちは更なる誇りを えを致しました。これは『仏教保育』 ています。この機会に意見の交換 などをされながら、本大会を実りあ すが、現場の先生方が全国から集つ

ためにより良い制度を構築して頂 援頂き、将来を担う子どもたちの ておりますが、国政の場でもご支 の渡辺喜美先生もご参列下さつ それだけ私たち仏教保育に携わっ 時はないのではないかと思います。 保育について関心が集まっている うございます。現在ほど幼児教育・ ら大勢ご参集下さいまして有り難 ております。本席には衆議院議員 (日仏保理事長)が、「全国各地 いる者の責任も重いものと考え せん。二日間ではありますが、『い の保育実践を強く願う時はありま じめ、虐待、規範意識の欠如等々 今ほど、『いかせいのち』生命尊重。 …、悲しい事件が後を絶ちません。

おられますが、本大会でより一層 うお集まりの先生方は大変熱意を せていくことでありましょう。きょ 通して子どもたちの体に浸み込ま もって幼児教育・保育に勤しんで 研鑽を積まれますことを願って に嬉しく思っております。私ども栃 盛大に開催できましたこと、本当 様はじめ、大勢のご来賓をお迎え 元選出の衆議院議員・渡辺喜美市の市長・斎藤文夫様、更には地 が、私たち大人に課せられた最も の未来の幸せを真剣に考えること るものの夢であります。子どもたち 来はこども」と掲げ、「いま問い直 います。本当にようこそお越し下さ きましたことは、望外の喜びでござ るかどうか不安でありました。こん う中、果たして栃木まで来て頂け る風評被害地であります。そうい と思います。当県もあの原発によ 挙げて準備に取り組んで参りまし い合う大会』を目指して総力を 木県仏教保育協会は "心のかよ しての全国仏教保育栃木大会が 頂きました。子どもは生きとし生け される幸せとは〕を副題とさせて 仏心を持ちましてお許し願えれば ない面も多々あると思いますが、 た。しかし不慣れなために行き届か 大きな責務であります。陰湿ない なにたくさんの先生方をお迎えで ました。さて、大会テーマは【未



「第9分科会」 これからの保育を考える





「第8分科会」 2歳児保育を考える





「第7分科会」 共に生きる子育て

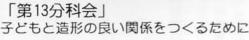




「第6分科会」 子どもの食と体の育ちを 考える



「第10分科会」











「第11分科会」 自然の保育力 ~日光の自然に学ぶ 「第12分科会」 ガラス工房体験&世界遺 産めぐり



仏教讃歌を歌おう! パネルシアターを使おう!



稚園)・菅原栄光(輪王寺附属育精励賞」は小林龍雄(呑龍幼チャイルド社に贈られ、「仏教保

ここで全員

起立

L

仏

教

保

原園幼日稚育先、稚光園精

稚園)・中臣昭範(めぐみ幼稚光幼稚園)・馬場章岳(たから

がの

ニーは最高潮に達しました。

歌」を斉唱。次いで「大会宣言」

先生

が代表して受けられまし

以上4名

の先生方で、菅

を大中清見先生(法得幼稚園) を大中清見先生(法得幼稚園) が高々と唱えました。続いて、 本大会を主管された労を感謝 して栃木支部に感謝状と支部 して栃木支部に感謝状と支部 た京都の日野昭文大会実行委 ドを手に並 京 長 都に 意 年7月 並 びに京都の先生方から おこし に大感激しています。 び、日 意欲と熱意を受 25 日 26 やす」のプラカ 野先生が 栃木の先生 平

がやく街づくりに努力」「国政大きい」「子どもたちの未来が園、幼稚園の果たす役割は益 づくりに尽くす」など、交々ご決場て子どもの未来のための制度 からお 意を披露して下さいました。 かあり、次いで仏教保育三綱領ここで来資紹介と祝電の披露 11 祝辞を頂きました。「 辺 議院 議知 員事、 の先 未来が と割は益 保育 生藤市 政 のかな

談は、 500万部を超すベストセラー てくれました。(要旨は次号) そして終始にこやかに語る体験 なく拍手が湧き起こりました。 家となった乙武洋匡さんのお 足自 す。電動の車椅子で舞台 小憩のあとの記念講 『で多くの人の共 身の体験を綴った『五 場する氏に会場から惜し 明日への生きる力を与 を呼んで 演 体 は、 不満 中 央 文 4 話

慈先生(清滝寺幼稚園) のことばで、 下ろされました。 式 典 の幕は静 園)の閉り 中川 カン 式祐

ラスにPRして、早くも意気込み 口都であることのいいます」と語り、 露しました。 魅力をユー 上七 9

は

賞」の該当者

はありま

長より授

与されました。

んでした。「古屋賞」は株式会社

した途端に「僕はあるお笑い芸表作でもあります。舞台に登壇の教科書の全社が採用した代 グライターの新沢としひこさん。続いての講演は、シンガーソン して自己 人に似てるって言われるんです」 『世界中のこどもたちが』は音楽 中のこどもたちが見をギターを 妙なトークで笑わせます。 紹介の代わりだと、『世 かせてくれました。 台に呼び上

と感動しました。音楽に合わせ いくタイミングは「さすがはプロ」 ての動きに我を忘れた2時間で

こうして、 全体会は終わりまし

の豪華なお膳が整然と並んだ景 ル「華厳」の間で行われました。 やホテルが誇るホールに500余 の思いが伝わってくるようでし たという栗原大会実行委員長 た。「心のかよい合う」親睦を願っ 1500人を収容できると、あさ 懇親会場はコンベンションホ 」と感嘆の声を上げていまし に、誰もが「おう~っ!」「うわあ

0化保て、星 ら懇親を深めたようです。 間たちとの出会い・交流しなが くじ引きを楽しむ中で多くの仲 ギョウザに舌鼓をうち、ジャズに ルで膳につきます。栃木名物の 星 を傾けながらカクテルに酔い、 宿の浴衣でリラックススタイ 間の式典とは打って変わっ

会

を上げたようでした。 境の中でしつかりと研修の成果 まで行き届いていて、良好な環 会」。先生たちは、それぞれ希望 木支部の先生方の気配りが隅々 する会場に入っていきます。栃 翌日は13に分かれての「分科

第 32 回 全 国 大会実行委員長 栃木県仏教保育協会理事長 会実行委員長 栗原 信明 14 教保 育栃木 を終えて

お許し頂きたいと思います。 と思います。仏教の心をもって と行き届かない点も多々あった 取り組んで参りましたが、何か た第32回全国仏教保育栃木大 力を挙げて大会環境の準備に して栃木県仏教保育協会は総 おいて開催された大会であり、 力に心から感謝申し上げます。 とができました。皆さま方のご尽 会は、盛会かつ無事に終えるこ "心のかよい合う大会"を目指 今大会は34年ぶりに栃木県に 「未来はこども」をテーマに掲げ

方がご参加頂けたことは、この た。幸いにも700余名の先生 頂けるかどうか、とても不安でし 全国の皆さまが日光までお越し かれた大会であり、本県も大き な風評被害に晒され、果たして 東日本大震災以来最初に開 ない喜びであります。

> ます。 「こころはればれ」、何れも聞く人 に大きな感動と示唆を与えられ みんないい」、新沢としひこ氏の Z いお土 武洋匡氏の「みんなちがって 産になったことと思い

並べました。その並びは圧巻で いから、大広間に500余の膳を 礼申し上げます。 に当たられた先生方に、 きました。講師の先生方、 いても、熱心に研鑚を積んで頂 しんで頂きました。分科会にお ズにカクテル、くじ引きなどを楽 木名物のギョウザをはじめジャ あり、感嘆の声の上がる中で栃 親会は "心のかよい合う" の和を深めて頂こうとの思 厚くお 運

生きる夢であり希望であります 子どもたちが元気いっぱいに園 期が始まり、嬉々とした笑顔の 庭を走り回っています。生きと 大会も大過なく終わり、二学 生けるものにとって、子どもは

で厳粛に行われ、記念講演では

開会式も、仏教的雰囲気の中

大都市中心の待機児問題解決最速で進んでいる少子化の中で の観点での論議がないまま、大 に何を育てなければならないのか 論議が進んでいますが、幼児期 を目的として全国一括りの制度 れた最も大きな責務です。世界 状に疑念を覚えます。これでは、 ることは、私たち大人に課せら 不安が生じてきます。 人の都合で振り回されている現 子どもたちの未来を真剣に考え 教園の進むべき道にも迷いと 速で進んでいる少子化の中で、

りません。悪質で陰湿な、命に 教園が主唱する「生命尊重」とい ズアップされています。私たち仏 関わるような "いじめ" がクロ 良い風が吹いているわけではあ 今は子どもたちにとって決して 1

> 位 謝

合う未来に向かって、仏教保育 けがいのない"いのち"が輝き う崇高な理念の基に される幸せとは、を探し、 ま問 か

を信じます。 ず、更なる活性化に繋がること た。これらを一過性のものとはせ 育協会には強固な絆ができまし の実践を目指しましょう。 大会を終えて、栃木県仏教 保

礼申し上げます。 役員の皆さまには心のこもった 会・上村映雄理事長をはじめ、 公益社団法人日本仏教保育協 今大会を開催するに当たり、 指導・ご助言を頂き、深く のご尽力に対し心から厚くお 申し上げますと共に、関係各 感



子どもたちのために すべては、

地域特有の個性と文化 保育環境の未来を提案 が、私たちの仕事です。

株式会社シャクエツ

www.jakuetsu.co.jp

【臨済宗妙心寺派】 「24年度社会事業 従事者研修大会」

ゆりかご保育園(京都) 園長 川島 由里子

日間、 72

うな蝉しぐれの中で開催され 業従事者研修大会」が、降るよ 参加者を得て「24年度社会事 7月25日から三 名

月。惜しみない拍手が贈 行われ、一番永い方で31年3ヶ ました。続いて永年勤続表彰が 牲になられた方々に黙祷を捧げ では、先ず、東日本大震災で犠 畳に正座して始まった開会式 られま

れた幼稚園の先生方の生々し もと、昨年の震災で被害に遭わ 「つながる時間」というタイトルの た研修会の最初のプログラムは、 和やかな雰囲気のうちに始まっ

先生、担任の先生から、それぞ 何いました。園長先生、主任の 経験を、シンポジウムという形で お立場を踏まえてのお話を、身 につまされながら伺いました。 聞かせて頂きました。各々の

け入れてもらえたこと。 る知り合いのお寺へ向かい、受 いっぱいで、とても子どもは入れ 台へとバスを走らせながら、どこ なかったこと。とにかく高台へ高 守ったのか。迫ってくる波を背 に、必死で向かった避難場所が 逃げるか必死で考えたこと。 転手さんの機転で、高台にあ れる保育室で、どう子どもを

目だったこと。 児を保護者に渡せたのは、五 抱いて過ごしたこと。最後の園 親鳥のように十数人の園児を

話でした。 どれも、胸がつぶれるようなお

事だとおっしゃったのだと思いま りと心でつながっていることが大 す」。子どもと保育者が、しつか ず子どもが集まって来ることで で!と言ったときに、一人残ら 任の先生が、「先生の周りにおい 大事だったか」という質問に、主 「危機に瀕した時に、何が一番

> えんいつからはじまるの?」 付き、再開に向けて踏み出しま と園長先生。土地探しにめどが すということでした。 す。「えんちょうせんせい、ようち に、ある日子どもが言ったそうで 「このひと言で、今があります」 園舎が流され、もう再開は だとあきらめていた園長先生

られて花々が咲くのだそうです。 穀雨(1月から4月)にかけて吹 いう風があるそうです。小寒から 法話をお聞きしました。心に深 参加者一人ひとりに、自分が花 く風を言い、この風に呼びかけ く届くお話でした。「花信風」と 堂へ移動し、中西玄禮法主の 翌日は、東山の麓に建つ永観

> びかけられました。 信という風になりましょうと、

> > 思います。

た後、園内見学。15 四の距 猛獣を見ることができるのです の坂本英房氏にお話をして頂い 園へ歩いて移動。獣医で学芸員 オンやトラの迫力は、圧巻でし が、この距離で向かい合うライ て頂き、その後、京都市立 終わって、お寺の中を拝 観させ 動 離で

されました。 で、研修会は締めくくられまし 栗原正雄師の法話「報恩謝徳 して、生きて行く」ことの心を話 た。「許されて、生かされて、生か 最終日。 妙 心寺派教学部 長

体験ができた研修会であったと 内容ではありましたが、得難い 坐禅・朝課・作務・作法に則った 食事等、若い先生方には厳しい スケジュールには、早朝からの





紙芝居「おだいしさま」について 成に至るまでの経緯を紹介した。

続けて50周年記念事業として 成した記念誌と紙芝居の完

言宗智山派】

智山保育連合会「結成 50周年記念式典並びに 第50回智山保育大会」 報告

智山保育連合会(東京) 小暮 祐介

言宗智山派管長の寺田信秀猊ヤルホテル京都にて行われ、真 年勤続者の表彰が行われた。 葉を頂戴した。式典では歴代 来賓にご出席頂き、お祝いの言 下をはじめ宗内外より多数のご の19園より118名が参加した。 た。式典・大会には真言宗智 周 長へ感謝状が贈られたほか、永 派寺院付属の幼稚園と保育 日(木)・27日(金)の両日開催し 第50回智山保育大会を7月26 記念式典は26日にリーガロイ 年を記念し、記念式典並びに 山保育連合会では結成 会 肅 Ш

)より「 "

キラツル

と光る保

わたる研

修は無事終了した。



01618

牧先生 居の原画を描いたことが無かつ して著名な牧 となっている。 目と朗読が行われた。 は、スクリ その 期を中心に足跡をたどる構 府幼稚園等新規 大師 導 後、 成 員。星 からは、これまでに紙芝 時の苦労話などをお話 頼を受けるか迷った話 米谷 空海の幼少期 ーンに映して 野 宥恵先生が担当 原 美 仙 画は仏画師と 和子先生(大 採用 監督の実 紙芝居は 0 教員研 から青 \$ 成

> ~ 育者として子どもにどう接 くり十ヶ条」を紹介しながら、 者とは一保育のスキルアッ きかお話 われた。米谷先生は「学級づ 指して」と題して記念講演が 下さった。 する プを

保

語って頂いた。 歴代会長より当 夜には記念祝賀会が開催され 時 0 思い を 出 総 を

本山 か納し、 第 27 戒 H 日の保育大会は会場 」の写経を行い、 心がけるべき教えである「十 智積院に移して開催。 講「写経」では、人として 法楽を行った。 金 並堂にて

回

大本山

總持寺にて開

催

ちを忘れない うに思い通りにならないものであ 自身の戦時中の戦友との について振り返りながら「人生と 祝下よりありがたい法話を頂 第二 を大切にし、 た。寺田猊下は法話の ものである」「人と人との出 四苦八苦という言葉があるよ 今生きているだけでも有難 講「法話」では、寺田 で 欲しい」とお話 期 会の気持 中で、 死 信 会 别 戴 秀 月 30 るとその壮大さに驚き、 した。しかし門をくぐってから最 での生活に最初は不安がありま て頂きました。 V. 着きました。実際に大本山を見 優しい笑顔での 初に出会った修行僧の方々の された第59

初めて大本山に入るとい

う緊

経験したことのないお寺

自

時

日~8月1日)に参加

させ

回保育研修大会(7

る障壁画を見学した。 その後閉会式を行い二 その後は智 休 宝一桜図 園 好みの 「や長谷川等伯・久蔵 庭」と伝えられる名 積 」「楓図」を 院 山 山内を拝 始 H 心めとす 観し、 間 作

新

に感じまし

禅では

初は姿勢を正

すことの大変さや

かりでした。

坐禅や朝課は 坐

うもので、

初めての経験

II

總持寺での生活は普段とは全 ち止まってしまうほどでした。

足の痛さなどで辛く雑念があり

衝撃を受けました。

私が体

修行の厳しさに驚き、大き

【曹洞宗】

報告

「第59回保育研修大会」

まどか保育園(東京・武蔵村山市) 悠 尾鳥



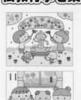
との貴重さ、 ましたが、 さも感じました。 そこに参加させて頂いているこ 剣に取 目の 然に力 一観的に神秘的と感じていた私 間となりました。朝課では、 本山 朝課を繰り返している大変 秘 前では、 的な雰囲気に吸い込まれ の紹介映 が抜け、 り組んでおられ、 [1] 喜びを感じました。 数 修 かを重 行僧の方 、像を見 心が落ち着 ねるごとに せて Ħ H ま z から 頂

挨拶に心が落ち

しばらく

0 客

日本仏教保育協会編集による出席カードです。 仏教行事を楽しい絵柄で構成しています。



1/2 1 1 2 2











はなまつり、成道会、涅槃会などの 仏教行事を、かわいいイラストで ファンタジックに表現しています。

出席カード (仏教版) 2012年度版 税认390円(本体価格372円) サットでのごせんか 出席シール (仏教版) 2012年度版

〒113-8611 東京都文京区本駒込6-14-9 電話03(5395)6608 http://

〒 132

0031

Ŧ 260

0812

新

016

00

の少し。それもたった三日間で 生活の中でも笑顔で迎えて下さ に尊敬をしました。そんな厳しい も大変と感じましたが、その修 をして下さった修行僧の皆さん た修行僧の方々、そしてお世話 方々の固い決意、揺るがない心 業を何年もされている修行僧の 講義では普段聞くことができ 謝の気持ちでいっぱいです。

させて頂いたことはその 中の たので、各地の保育の現状を話 し合ったり、自分たちが行って から先生方が集まっていらっしゃっ また、この研修大会には全国

りでした。 て頂き、感銘を受けることばか 講義以外の貴重なお話を聞かせ が気さくに声をかけて下さり、 以外の時間でも講師の先生方 を拝聴させて頂きました。講義 ない先生方の貴重な体験談 等

ました。 とや仏教保育を始めとし、様々 な分野で見聞を広める良い機会 今回の研修では、曹洞宗の

ら参加している先生もいらっしゃ らは東日本大震災の被災地か そしてその中で感じる人の温か り、震災当時や現状の厳しさ、 いる保育を紹介し合うなど、新 さなど貴重な話を聞かせて頂き い発見もありました。東北か

きたいと思います。 【お詫びと訂正】本紙先月号(8月

職務に活かし、日々精進してい 気持ちを忘れず、今後の生活や となりました。ここで得た知識や

謹んでお詫びし、訂正します。が、「大乗仏教」の誇りてい や中国は小乗仏教』と記載しました 保育講習会で講師・関岡俊二先生の 号・№580)の「第8回夏期仏教 「仏教保育の話」の記事中で『日本 「大乗仏教」の誤りでした。

寬

大嚴寺文化苑 **大嚴寺幼稚園・慈光保育園** 000000000 00000000000 千葉市中央区大巌寺町180・1 東京都江戸川区松島4・34・2 京都市西京区松室山添町6 Te 075 · 381 · 2591 043 - 263 - 7965 03.3651.0963 小岩幼稚 (到着順·敬称略) 日 長谷川匡俊 幼 稚 000 袁 袁 昭 文 00 000 〒 園日 462 理保 0051 長 8 〒 園日 607 理仏 8076 事理 長事 Ŧ Ŧ Ŧ 673 230 461 0063 0877 0003 鶴見大学短大部附属 三松幼稚園 山科幼稚園・西念寺保育園 京都市山科区音羽役出町1 横浜市鶴見区鶴見2・1・3 名古屋市東区筒井1・7・52 名古屋市北区中切町2・64・1 兵庫県明石市人丸町2・ Tra Tin Tri Tra. JII 建 075.581.3331 045.573.8819 052 - 914 - 9607 078 - 918 - 1361 052 - 935 - 2172 寿院保育園 中 中 寺 保育 靍岡 白籏 黒田眞喜子 幼稚園 袁 友彦 真瑞 Ŧ 国 2 長 2 長 点 Ŧ 蜃 Ŧ 学 Ŧ 所 300 305 369 818 764 0015 ・003香川県仲多度郡多度津町三井385・1 141埼玉県秩父郡皆野町皆野1337・2 0192 筑紫女学園大学短期大学部 社福·三井福祉会 三井保育所 茨城県つくば市松塚667 福岡県太宰府市石坂2・12・1 Ten Tra Tra Tin 明 ŧ 0494 - 62 - 5188 092 925 3511 029 . 821 . 1645 029.857.2231 0877 - 32 - 4058 みじ幼稚園 星 幼 橋本 若原 保 倉持やす子 稚 育 彚 袁 雅弘 道昭 真澄 幸雄 寺 〒 門 606 前・ 町8387 36 〒 園日 038 理事 ・ 1311長 ・ 園長 寺 〒 門 606 前 · 町8387 36 [4] 7 2 7 1 闡 809 理 社会福祉法人だん王夜間保育園 事 0034 社会福祉法人だん王保育園 京都市左京区川端通三条上ル法林 青森市液岡浪岡字平野131 京都市左京区川端通三条上ル法林 Tin 福岡県中間市中間4・8・2 映徳学園 Ter 075.761.2211 Ten 075.761.2211 明願寺幼稚 0172 - 62 - 5121 093 - 245 - 0419 大谷幼 信ケ原雅文 花田 稚 袁

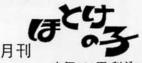
〒 蘭 日 仏 保 副 理 事 長

松

尾

「ほとけの子」は保護者向けの月刊誌です。 心の豊かさが求められる今日です。 仏教保育を主眼とした内容、 特に年5回の仏教行事の特集は、 行事説明だけに終わらない、 その道の諸先生方の御健筆が冴えています。 御購読下さいますようお薦め下さい。

公益社団法人 日本仏教保育協会編集



定価120円(税込)

株式会社 **宣協社** 〒150 東京都渋谷区鶯谷町7-7 OHビル201号

TEL. 03-3463-1931(代) FAX. 03-3463-0608



01618

わされないように目を凝らしたいと思う。

8

2

3

第32

回全国仏教保育栃木

(日光・鬼怒川温泉「あさやホテル」

幼児期に育てておきたいことを真剣に考え、

バラ色のマニフェストに惑

政策に反映して

OECDの取り組みや諸外国の調査研究でも知られている。 かは避けなければなるまい。幼児期の教育・保育の重要性は、 キャベツ」のような、外見と中身が違う人物を政界に送る愚

選挙ともなれば「アスパラベーコン巻」や「ロール

事務局日誌

8 8 8 24 18 18 8/1 29 20 19 30 4 8/ 22/ 26 曹洞宗「研修会」(大本山総持寺) 浄土真宗本願寺派「講座」(本願寺聞法会館 浄土宗「研修会」(静岡グランドホテル中島屋) 真宗大谷派 (求道会館/東京) 8/12 同朋大学 台宗 豆蛋山派 U 大谷大学(京都·真宗大谷派宗務所) 修会」 講座 (西本願寺他) (浅草寺) (真)言宗豊山派宗務所 8 (東京) 4~5

力的?

だから、 選挙の可能性が高まってきた。 うな。ロールキャベツは野菜のキャベツ(草食)に肉 である。そして、いよいよ秋ごろの解散が強まり、衆議院総 なる気がしないでもない。 ラベーコン巻系」と呼ぶのだという。 のだとか。逆に、 舞いに肉食系の男らしさを秘めているというので、 を詰めて煮たものだが、これが草食系の優しげな容姿や振る 近頃 首相の問責決議も可決され、 「ロールキャベツ系」の男子がもてはやされているそ 外見は肉食で中身が草食の男子を「アスパ しかし、恋人選びではないの 国会は事実上の休会状態の体 いやはや、 言い得て妙 魅力的な (肉食)

公益社団法人日本仏教保育協会 〒105-0011東京都港区芝公園4-7-4 ホームペーシ http://www.buppo.com/ 電話 03(3431)7475 · FAX03(3431)1519 発行人 上村映雄 編集人 高山久照 毎月1回1日発行(1部315円)



仏教保育綱領

慈心不殺 生命尊重の保育を行なおう 仏道成就 正しきを見て絶えず進む保育 を行なおう

よき社会人をつくる保育を 正業精進 行なおう

る感性を育て合いたいものです れないような人を育ててはならないのではないでしょう されていました■過去との時間軸の中で、 で読みました。 されるようになり、 で生きているのに、 薄化しているのかも知れません■人はつながり合いの それは時間軸のみならず、 識できないということは怖いことではないでしょうか い若者たち」というように、佐喜眞氏は文章の中で表現 館長が修学旅行生にその絵の感想を尋ねたそうです。 ているととについて、 一普天間基地の横にある佐喜眞美術館。 におよぶ「沖縄戦の図」が展示されています。 最近の中・高生の中には、その絵の表現しようとし 「過去の人と向き合う機会を持っていな 縁の不思議さを良くも悪くも感じ取 たくさんの出会いの中で縁を感じ取 「とても気になる」という話を何 何の感想も出てこない事態が散見 仏教で言う「縁」の概念が希 幅8 つながりを意 m 五 中 か

ポップアップ絵本 おしゃかさき

さくらいひろし/ PAPER ENGINEERING 脚本ガイド付き

★お誕生からお涅槃までのお釈迦さまのご生涯をつづった 大型の立体絵本です。ポップアップならではの精密か つダイナミックな仕掛けをふんだんに盛り込みました。 布教活動や仏教保育の現場でご活用いただけます。

誰でも一度は読んでおきたい…」

名作児童文学紙芝居

起加以回风 20場面 ¥3,675 泣いた赤おに 16場面 ¥2,940

手ぶくろを買いに

16場面 ¥2,940

〒11 02 東京都文京区本駒込6-4-21 すずき出版 http://www.suzuki-syuppan.co.jp/ ファクス〇三一三九四五一六六一六 鈴木出版株式会社

¥21,000(税抜¥20,000) サイズ:W31×D5×H43cm 重量約2kg 化粧箱(W33 × D5.5 × H45.5cm)入り 10ページ(見開き5画面) (社)日本仏教保育協会/監修

